



3 年 学 年 便 り 第 4 号 (7 月)

金沢桜丘高校 平成 30 年 7 月 20 日

盛夏の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に、ご理解とご支援をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、「夏は、受験の天王山」「夏を制する者は受験を制す」という受験格言があります。この夏休みの過ごし方が、来春の合否に大きく影響するという意味です。この40日間は、「第一志望校現役合格」を目指し、得意科目には更に磨きをかけ、苦手科目や分野には、その克服に取り組むための最適な期間です。

保護者の皆様には、長期休業中、お子様が自主自律心を持って生活を送ることが出来ますよう、ご協力をお願い致します。



1. 夏休みは毎日、10時間以上勉強せよ！ 「段取り力」をつけよう

10時間というといふように感じますが午前3時間、午後5時間、夕食後3時間で11時間の勉強が可能です。まず、**学習時間の絶対量確保が最重要です**。規則正しい生活リズムの維持の為に、今年はテレビもベッドも冷蔵庫もスマホもない、不自由な『学校』（冷房有）で勉強して欲しいと思います。

さて、次に『**学習時間の質**』が課題となります。一見、同じ時間を同じように勉強していても、テストでは友達と大きな差がついてしまう。その違いはどこから来るのか。ここに『**段取り力**』の差があるのではないかと思います。

【『段取り力』（齋藤孝 著）より】

- 『特別な天才や芸術家を除けば、私たちの間にそれほど大きな才能や能力の差はない。**ただ段取りのいい人と悪い人がいるだけだ**、と私は思う。……才能や育ち、環境のせいにしてしまうと改善のしようがない。改善のしようがないから努力もしない。だが「段取りが悪かったからうまくいかないんだ」と考えることで対処法が違ってくる。これが重要なポイントだ。』
- 『勉強を例にとっても、**段取りが悪いことに気づくか気づかないかで、上達に雲泥の差が生まれてしまう**。……試験ができなかったのは、① 準備の段取りが悪かった、あるいは② 試験の時間配分の段取りが悪かったのだと冷静に考えられるようになるとかなり上達していく。』

受験勉強も『段取り力』で乗り切ろう！

① まず、すべきことをリストアップする

英文法を総復習、古典文法の総まとめ、数学ⅡBのチャート、理科や社会の苦手分野克服 等

② それらの優先順位を考える

何が今一番自分に大切か、何から始めるべきかを考え、取り組む順番を考える

③ いつまでに仕上げるか「逆算」して取り組む

夏休み終了や入試本番までの残り時間を考え、開始時期や時間配分を逆算し取り組む



2. 3年ホーム担任からの激励

各先生方からの熱いメッセージ！

前回に引き続き、ホーム担任の先生方が各クラスで話している「激励やアドバイス」を載せて、学年全体で共有したいと思います。この夏の『本格的な受験勉強』において挫折や困難、スランプに直面した際の克服に参考にして下さい。

【303H担任】

この夏、君たちはどう生きるか！

この夏、皆さんは何をするか、もう決めていますか？

卒業生のAさんは、国際関係希望と言っていましたが、それほど英語の点数が良いわけではないので、担任としては心配していたのですが、夏休み明けの模試で英語が、なんと50点もアップ！



「何かしたの？」と聞いたら、「**ひたすら単語を極めた**」と言っていました。

夏休みの間に苦手だった国語の力をつけて、志望校に進学していった卒業生もいます。志望校に合格するためには、どの教科に、どのように取り組むのか、**よ〜く考えて下さい。**

夏休みは時間がたっぷりあるように見えて、結局5週間余り、補習の期間を除けば2週間しかありません。例年なら皆が楽しみにしている夏休み。

さて今年、自分はどう過ごすのか、**心して夏を迎えてください。**

【307H担任】

大学受験は全国大会だ！

それも君たちが人生で経験する、最大規模の全国大会だ

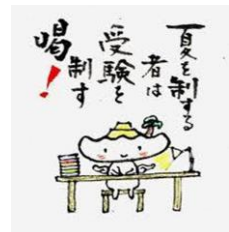
しかも、地区予選も県大会もない

一発勝負で、地域も環境も才能もばらばらの若者たちの未来が決まる

わくわくしないか？

田舎の鼻たれ坊主が、都会のボンボンの鼻をあかしてやるのだ

どうせなら全力を尽くして、てっぺんを目指せ！



近道は遠回りだ！ 嫌なことこそやれ！